

平成 26 年度 第 6 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 26 年 10 月 23 日 (木) 18 : 00 ~ 20 : 00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、井上、末岡、竹島、田中靖、田中晃、豊高、丸井、山田、進藤
- 欠席者 : 鎌田、谷口、豊高、
- 議 長 : 井上 ■ 議事録作成 : 事務局
- 配布資料 : 1. 平成 26 年度 第 7 回まちづくり部会議事録
2. 平成 26 年度 第 5 回自然エネルギー部会報告
3. 平成 26 年度 第 3 回公共交通部会 議事録
4. 平成 26 年度 第 6 回環境教育サポート部会 議事録
5. 平成 26 年度 温暖化対策事業推進チーム 第 6・7 回ミーティング
6. エコフォーラム ポスター案

1. 報告事項

(1) 事務局報告

① 会費改定効果について

賛助会員の会費改定後、皆さまの声掛けにより、入会者が順調に増えている。

② 地球温暖化対策ミーティング報告

- ・我が家のエコノートの応募は順調に増えている。お楽しみ付きの効果を実感している。また、ここに足を運んで下さる方も多く、節電コンテストや情報コーナー利用拡大、各種講座参加などと相乗効果があらわれている。今後の PR 活動として以下を予定している。

10 月 31 日、11 月 1 日 : 外大祭、 11 月 2 日 : ごみ減量フェア

- ・節電コンテスト 現在参加者 約 160 名

(2) 部会報告

① まちづくり部会

10 月 18 日に歴史ウォーキングイベント 33 名参加

イベント時に ネットワーク会議の PR も行い、インターン生で参加していた鈴木君が、賛助会員に入会してくれた。

② 自然エネルギー部会

- ・今年度の 3 回の自然エネルギー学校が終了した。今年は、申込が大変多く盛況であった。2 回目の積水ハイムの見学会は新しい試みでよかったが、時間が少し短かった。3 回目の穂谷は、初年度から行っているが参加人数が増えている。参加者アンケートによると、穂谷の自然にふれながらピコ水力を見るのが魅力。上武さんのポリシーに感動したというコメントが多かった。

(主な質問・意見)

- ・第 2 回の内容はどうであったか。

→ゼロハイムの見学と講座であったが、講師が営業系の方であり、エネルギーの観点からは、少し物足りなかった。蓄電器が高いことを強調していた。停電に役立つ、売電が目的ではないことなどを説明されていた。

- ・事業者に依頼するといろいろ難しいか。
→話してほしい内容に少しずれがある。しかし、事業者に参画型のものも年1回はやりたい。
今回の場所は、いろいろ見学できてよかった。

③公共交通部会

- ・10月11日に「バスのって！スタンプラリー」 参加者272名
参加者が300名を超えると、対応が難しい。
- ・タウンマップを更新した。今回の赤色は、京阪特急の色である。

④環境教育サポート部会

- ・HPのトップページにある「チャレンジ25」の部分を「+ESD」に変更してほしい。
+ESDの登録は個人ではできないので、団体登録してほしい。

(主な質問・意見)

- ・くらわんか塾はどうであったか。
→くらわんか塾は、今年は新しい方が5人受講した。そのうち、一人が賛助会員になった。

2. 協議事項

(1) エコフォーラムについて

①内容について

今年度のエコフォーラムは、以下の内容で行う予定である。

日時：平成27年2月7日(土) 10:00~15:30

テーマ：「みんなで取組む“温暖化対策”」

内容：午後の部では、「成功事例に学ぼう」ということで、実際に行動している方々の成功事例を紹介する。

- ・「自治会で全該当をLED化」は、さつき丘自治会の取組を紹介する。
- ・「家電買い替えますか？」は、今年家電を買い替えて、節電に成功された方に来て頂き、お話しをしていただく。実際の主婦のぶっちゃけトーク的なものとする。
- ・「企業でのエコドライブの取組」は、保証運輸㈱に、以前、枚方市の地域協のエコ通勤部会で事例報告された、トラック運転手にエコドライブをどのように指導・実践し、効果をあげたのかの報告をしていただく。

(主な質問・意見)

- ・今、枚方市では、各自治会で電灯のLED化を進めているが、自治会さつき丘自治会の取組は他と何かちがうのか。
→市からの補助は、5年計画で行う前提で毎年少しずつ出されるが、この自治会は、費用を計算し、一度で全ての取り換えを行った方が圧倒的に安くできるということで、自治会費用で一度に行った。他の自治会の参考になればよいと思う。
- ・エコフォーラムのチラシを11/25のコミュニティ協議会にだして、呼びかけたい。

②会場設営等について

今回は、安全面の都合上、市のパネルを搬入ができなくなったので、民間からレンタルする予定である。

(主な意見)

- ・来年は、独立して、サプリ村野で行ってはどうか。
→次年度にむけて、検討していく。

(2) 情報コーナー委託事業内容について

先日、環境総務課と話し合いを行った際、主に次の3つの要望がだされた。基本的には、受け入れる方向で検討していきたい。

① ゴーヤの配布

毎年、環境総務課が行っている、緑のカーテン事業としてのゴーヤの苗の配布を環境情報コーナーの委託に含めたいというものである。

(主な質問・意見)

・予算はつくのか。

→つかない。来場客増への一つの手立てとしてとらえる。来てくれる方とコミュニケーションをとることが大切である。

・苗は、どこに置くのか。

→情報コーナー内である。1～2週間程度なので、大丈夫である。

② 水槽の設置

以前から、水槽を置いてほしいと言われている。生きものの管理は難しいので、日常のえさやり等以外は、生きもの調査会にお願いしようと思っている。来場する子どもたちに危険が及ばないかが懸念される。

(主な質問・意見)

・頑丈な水槽にしてもらえば、それほど心配はない。

③ 開館時間の延長、曜日の拡大

学校の休みの期間の土日に開館することと、開館時間を17時半までに延長してほしいとの要望である。土日については、会員の中で、有償ボランティアを募り、対応する方向で検討している。いずれにしても、時間延長及び開室日の拡大分の人件費予算が付くかどうかによる。

(主な質問・意見)

・新規雇用は検討しているか。 →検討していない。会員の中で対応したい。

・何人態勢で行うのか。 →一人では大変なので、二人が望ましい。

上記3点については、実施するとなると様々な問題があるので、引き続き検討していくこととする。

次回運営委員会

日 時：11月25日(火) 18:00～20:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室